

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて～ 介護の明るい未来

しゃっちょうは行く！



メディアセレスクール
ファウンダー
児島 恵美子

あっという間に春が過ぎ、梅雨が近付いてきました。この時期は1日の温度差も激しく、体調を壊すだけでなく、メンタルも不調になる人が多いですが、皆さんは大丈夫ですか？

先日、神戸市にある特別養護老人ホーム「六甲の館」を見学しました。この施設は最先端の設備を整えているとのこと、国家試験でも毎年出てくる「褥瘡」の発生がゼロだといえます。また、介護職員は患者さんの体を起こしたり、持ち上げたりするから腰痛が悩みの種となりがちですが、この施設では完全にリフトを使用しているため、職員の腰痛問題がないとのこと。そして、まめにリフトで持ち上げたりするので、褥瘡ができないそうです。機械化とIT化の最先端に驚きました。

機械化・ロボット化というと、少し温かみが感じられず良い印象をあまり持っていませんでしたが、実際に目にして、むしろ私はいつかこの施設に入所したいと思いました。人にベッドから椅子に持ち上げてもらうことは、私としては気を使ったり、申し訳ないと思ってしまって依頼しにくいですが、リフトなら気楽にできると感じたからです。そして、そのほうが職員・利用者ともに楽だとも思いました。

介護職員の人手不足など、これまで明るい話題はあまりありませんでしたが、私は介護の明るい未来が見えてとても嬉しかったです。ロボットとの共存も悪くないかもしれません。